

視覚×聴覚のメモライジングソングで学習効率を上げられるか？

背景

- 学習時に単語や文法が覚えられない...
 - ⇒語呂合わせやイラスト、歌などを
利用できるのでは...
 - 印象に残りやすいイラストを用いた記憶の定着
 - ⇒**暗記ソング動画**に着目。
- 自分たちでより覚えやすい、学習効率の向上を目的とした**暗記ソング動画**を!!



研究内容・目的

生活に音楽を活かしたいという班員共通の思い。

↓
学生にとって何よりも身近である学習において音楽を用いた学習方法の提案。

↓
視覚と聴覚の2つの観点から探究を進めていく。

先行研究

【印象に残り、記憶されやすい音楽の特徴】

- ・強い感情を伴い自分の経験とリンク
- ・ネガティブ感
- ・フレーズを繰り返す
- ・テンポや音程に違和感

【画像優位性効果】〈ジョン・メディナの実験〉

→文言よりもイラストや写真を用いたほうが記憶に残りやすい。

◆文言のみ	72時間後	10%のみ残る
◆イラストや写真		65%残る

仮説

言語刺激と非言語刺激をかけあわせることで記憶の定着を促進する。

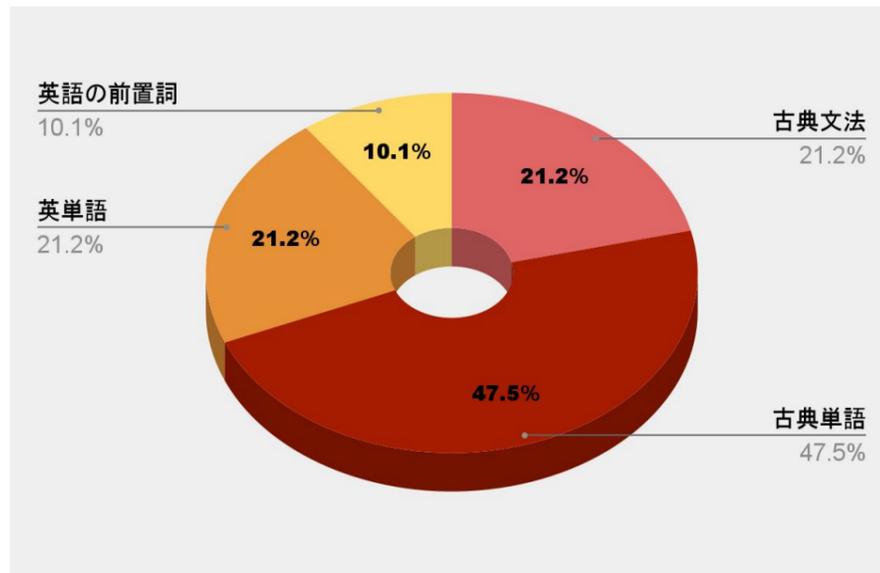
調査方法

- ①各項目の情報収集
- ②曲、動画の作成
- ③実際に効果があるか検証



調査・アンケート・考察

◎高校生が苦手とする暗記分野とは【あらかじめ4つの分野に絞ったの実施】



◎考察

古典に苦手意識を持つ高校生が多い。
そもそも覚えようという気が起きないことが原因

◎暗記ソング動画の作成

- 古典単語「うるはし」「うるせし」「うるさし」の紛らわしい3つの意味の比較という内容で動画を作成。
- オリジナルの曲とキャラクターを用いた構成。
 - ・曲は同じリズムやフレーズを繰り返したものを作成
 - ・キャラクターは見た目のインパクトがあるものを作成
- 歌詞は単語と意味+関連する言葉を入れて作成。
- 歌はAI音声を使用して歌わせる。

使ったツール Pocket Singer (AI音声作成アプリ)

ibisPaint (イラスト作成アプリ)

CapCut (動画編集アプリ)

Bandlab(楽曲制作アプリ)

◎検証(高校生男女30人を対象)

⇒文字のみが書かれた紙とオリジナルの暗記ソングでの比較実験 (未実施)

まとめ

調査によって記憶に定着しやすいものの特徴や高校生が苦手としている分野がわかった。

今後は調査を踏まえて作成した暗記ソング動画の効果を検証して仮説の立証を目指す。

参考文献

- [広告音声の構成要素が記憶に及ぼす影響 - 駒澤大学](#)
- [印象に残るCMとは？各ポイントを徹底分析！魅力あるCMとは？](#)